

## 2004 年度 WG 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 30 日作成)

WG 委員会名	一般居住環境室内空気質基準作成 WG	主 査 名：池田耕一
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会	委員長名：鉾井修一
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>在来、建築学においては設計・施工といった生産することに主眼がおかれ、建築物を使うこと(住まうこと)により生ずる様々な問題は・比較的軽く扱われて来たきらいがある。そこで、WG では、居住者の生活において遭遇する各種の空気環境問題を想起して、建物使用者、生活者向けの情報の発信とともにそれらが有効に活用されるための社会的なシステムを提案するものである。</p> <p>具体的にはホルムアルデヒドによる室内の空気汚染物質全般について(1)既往の設計法の持つ問題点と限界を明らかにして(2)新しい設計法や各種仕様基準、施工基準、測定法の基準の提案や居住者のための指針を提案することを目的とする。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	主査：池田耕一 委員：武廣絵里子、野崎淳夫、堀雅宏、大木俊文、鍵直樹、片山吉久	
2004 年度予算	130,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	年 5 回、1 回平均 5 人程度の参加。
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>ホルムアルデヒドによる室内空気汚染に関する設計・施工等規準・同解説を刊行し、これに関する講習会を開催した。</p>
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>上記の通りほぼ予定通り目標は達成された。</p>
その他評価すべき事項	特になし。